

説明資料(第2稿)での記載箇所		章項目	5.3.1	ページ	p.39	行	4行目
事業名	堤防補強			河川名	淀川		
府 県	大阪府	市町村	大阪市		地先	豊里	

●現状の課題

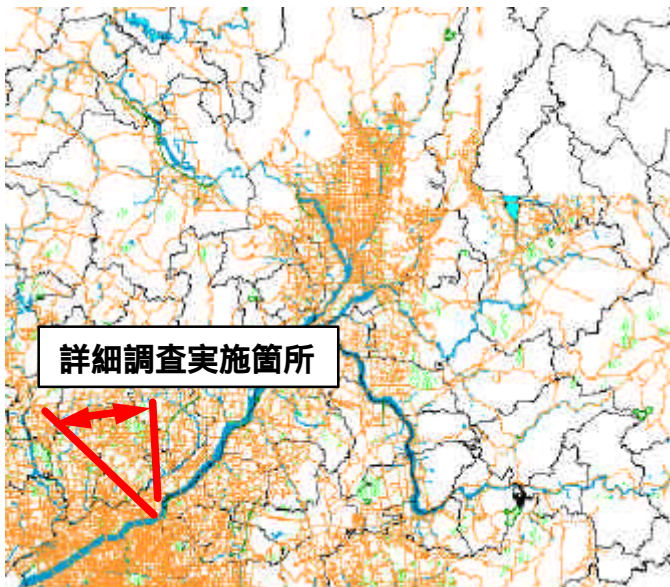
現在の堤防は必ずしも防災構造物としての安全性について十分な信頼性を有していない。破堤による被害ポテンシャルは現在においても増大し続けており、破堤すれば、人命が失われ、家屋等が破壊され、ライフラインが途絶する等、ダメージを受けることになる。

●河川整備の方針

堤防補強

高規格堤防整備区間及び緊急な対策が必要な区間において堤防補強を実施する。併せて対策効果のモニタリングを実施する。実施の優先度は、破堤したときの背後地への被害影響、堤防危険度を考慮して、詳細設計を行い、必要な箇所について緊急に堤防補強を実施する。

●位置図



●具体的な整備内容

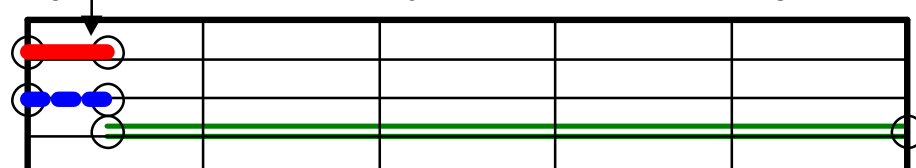
緊急堤防補強区間対象延長
(詳細調査実施) 約1,500m

事業の数量 諸元等
浸透対策 L = 1,500m

●スケジュール

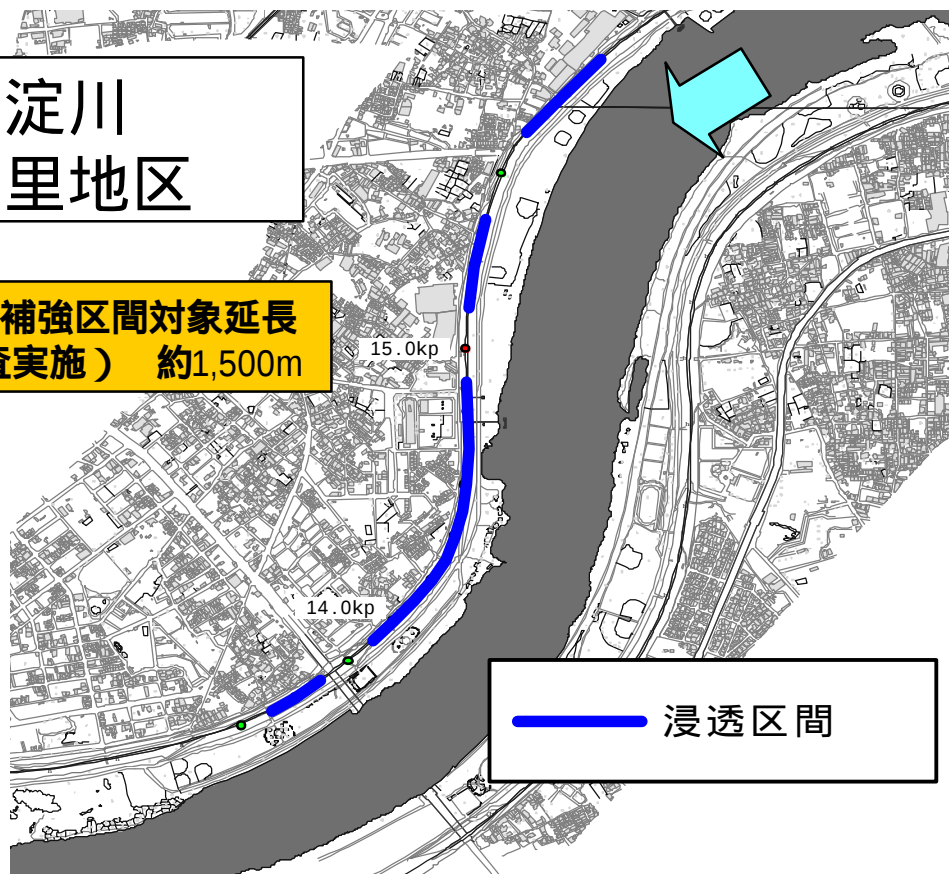
検討、委員会

H15 H17 H19 H21 H23 H25

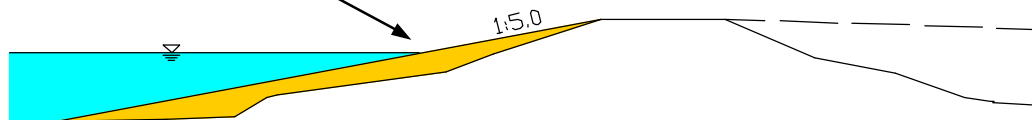


検討
委員会
実施

● 平面図

淀川
豊里地区緊急堤防補強区間対象延長
(詳細調査実施) 約1,500m

● 横断面図

緩傾斜護岸
(1:5)

実施にあたっては「淀川堤防強化検討委員会」にて早急に検討する。

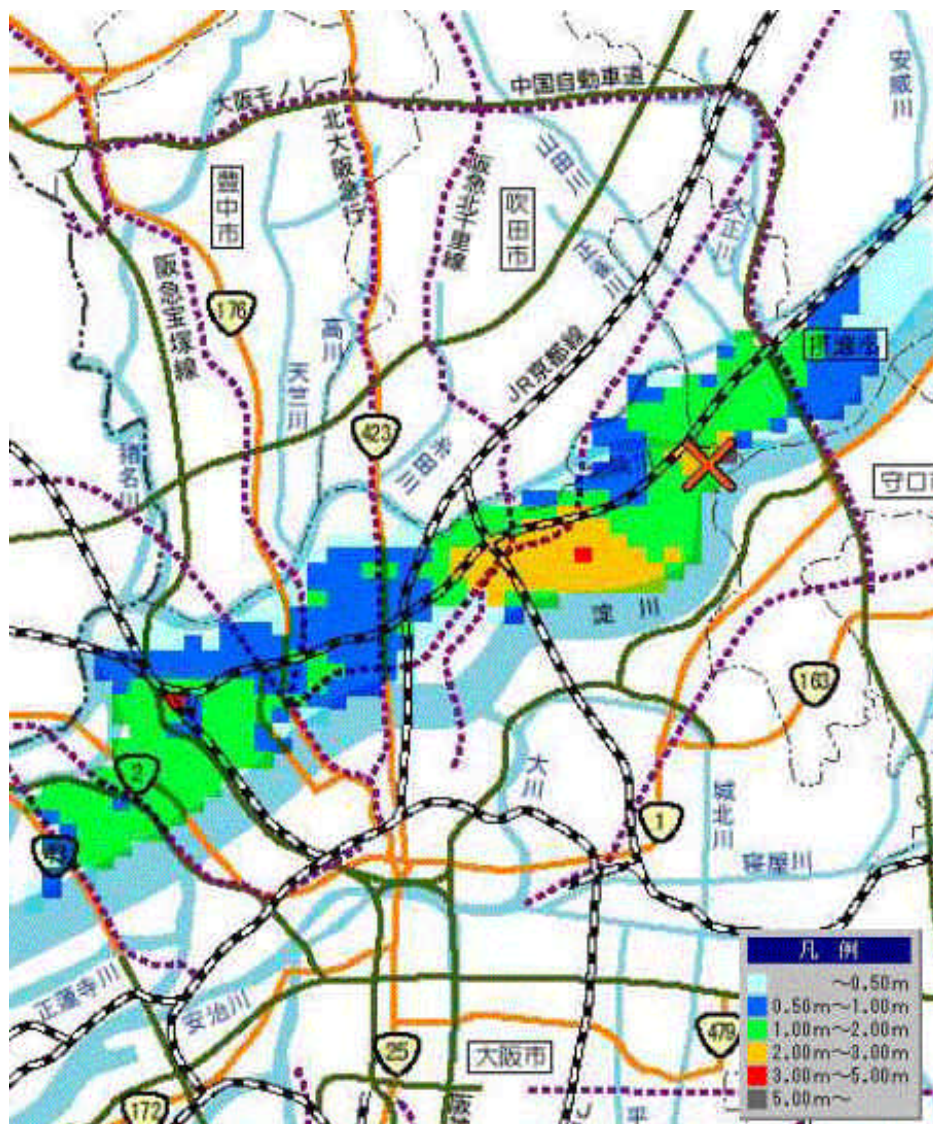
堤防補強対策の一例

【平成 15年 7月 7日版】

●整備効果

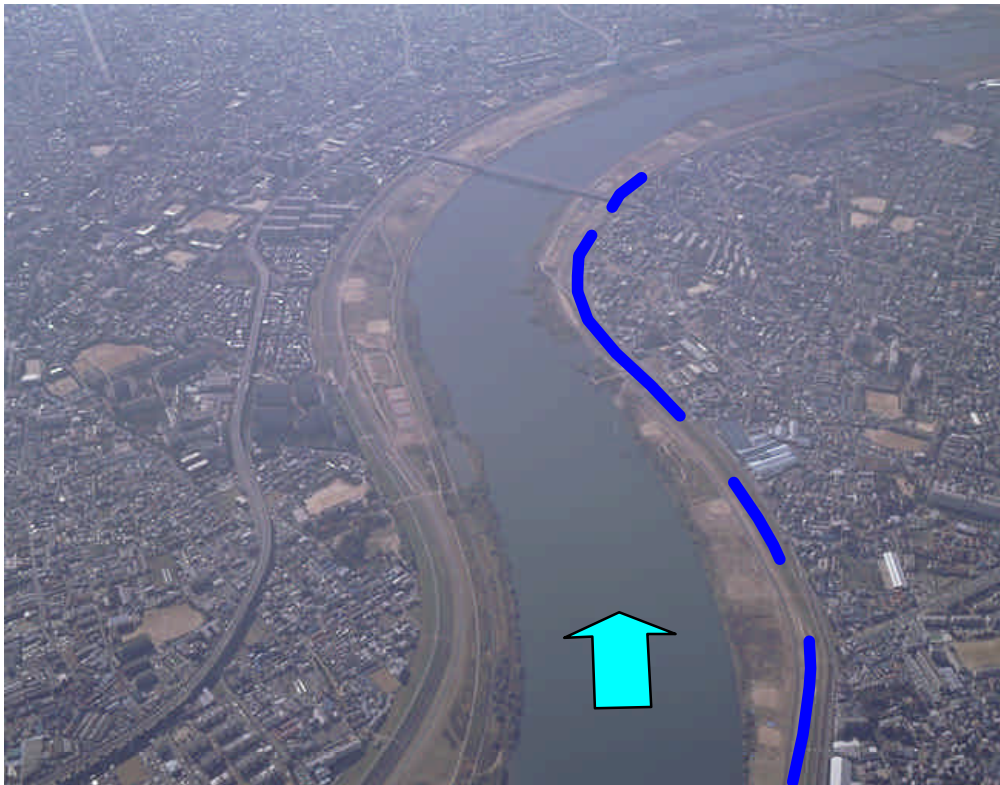
想定氾濫被害（「5313」型2.0倍降雨時）

被害額	49,704	(億円)
浸水面積	3,330	(ha)
被災人口	238,536	(人)
浸水家屋	104,213	(戸)



- 提案理由 (代替案含む)

現況



現地



説明資料(第2稿)での記載箇所		章項目	5.3.1	ページ	p.39	行	4行目
事業名	堤防補強			河川名	淀川		
府 県	大阪府	市町村	摂津市		地先	一津屋	

●現状の課題

現在の堤防は必ずしも防災構造物としての安全性について十分な信頼性を有していない。破堤による被害ポテンシャルは現在においても増大し続けており、破堤すれば、人命が失われ、家屋等が破壊され、ライフラインが途絶する等、ダメージを受けることになる。

●河川整備の方針

堤防補強

高規格堤防整備区間及び緊急な対策が必要な区間において堤防補強を実施する。併せて対策効果のモニタリングを実施する。実施の優先度は、破堤したときの背後地への被害影響、堤防危険度を考慮して、詳細設計を行い、必要な箇所について緊急に堤防補強を実施する。

●位置図



●具体的な整備内容

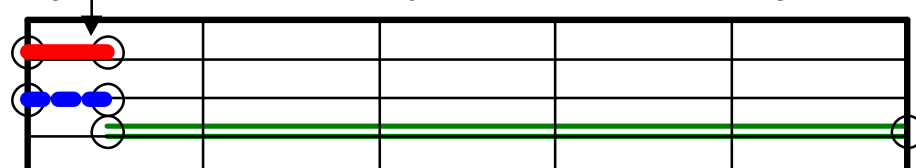
緊急堤防補強区間対象延長
(詳細調査実施) 約900m

事業の数量 諸元等
浸透対策 L = 900m

●スケジュール

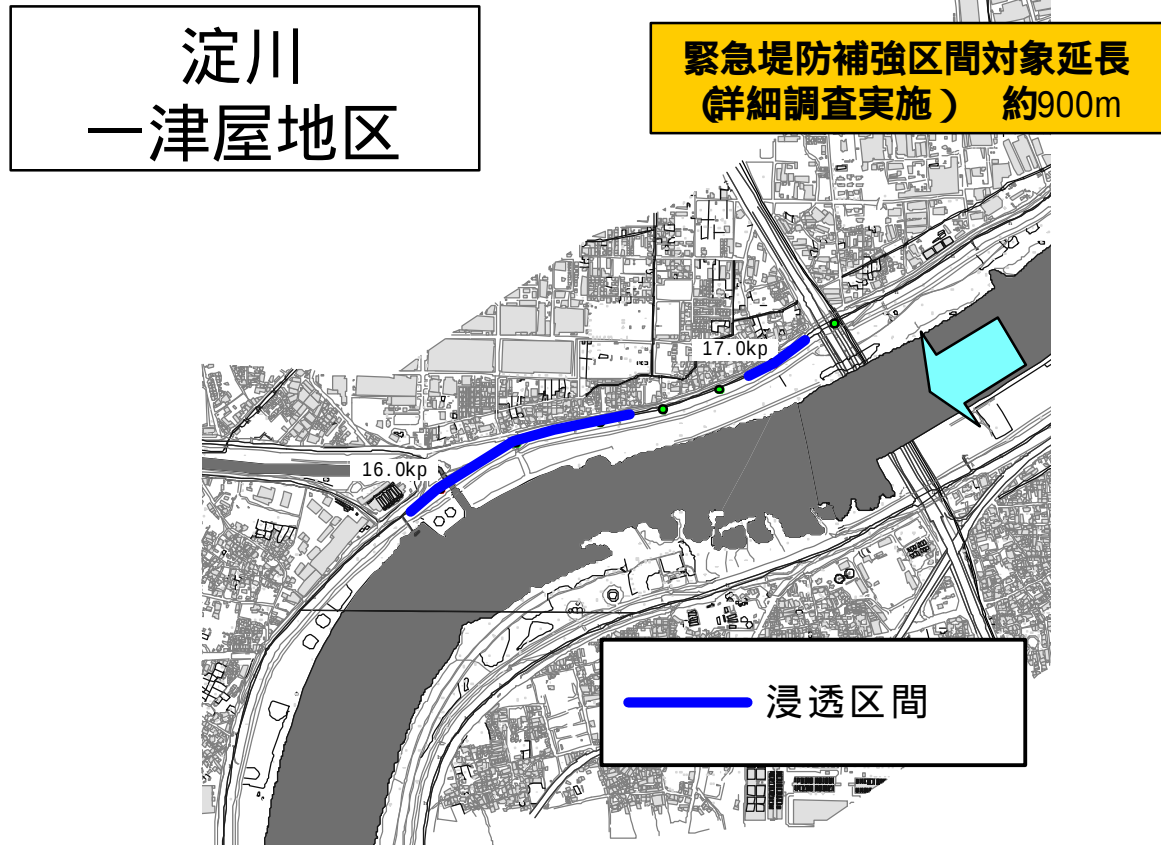
検討、委員会

H15 H17 H19 H21 H23 H25

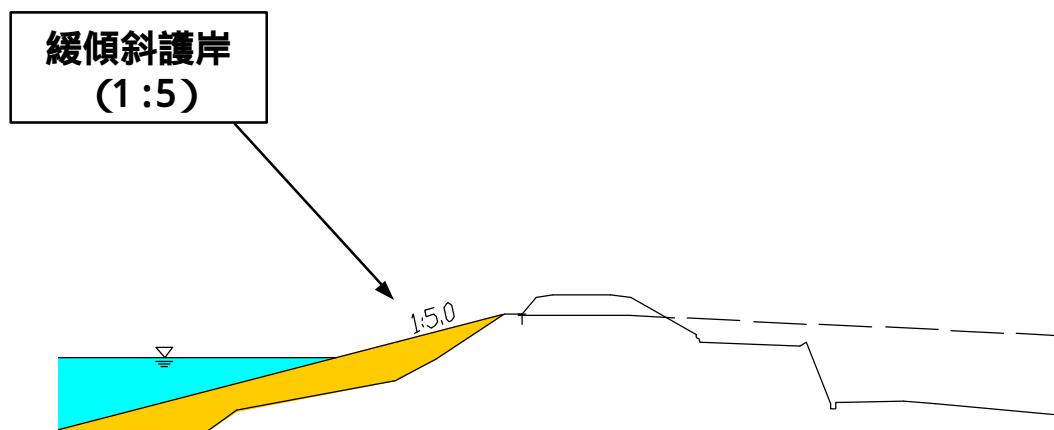


検討
委員会
実施

● 平面図



● 横断面図



実施にあたっては「淀川堤防強化検討委員会」にて早急に検討する。

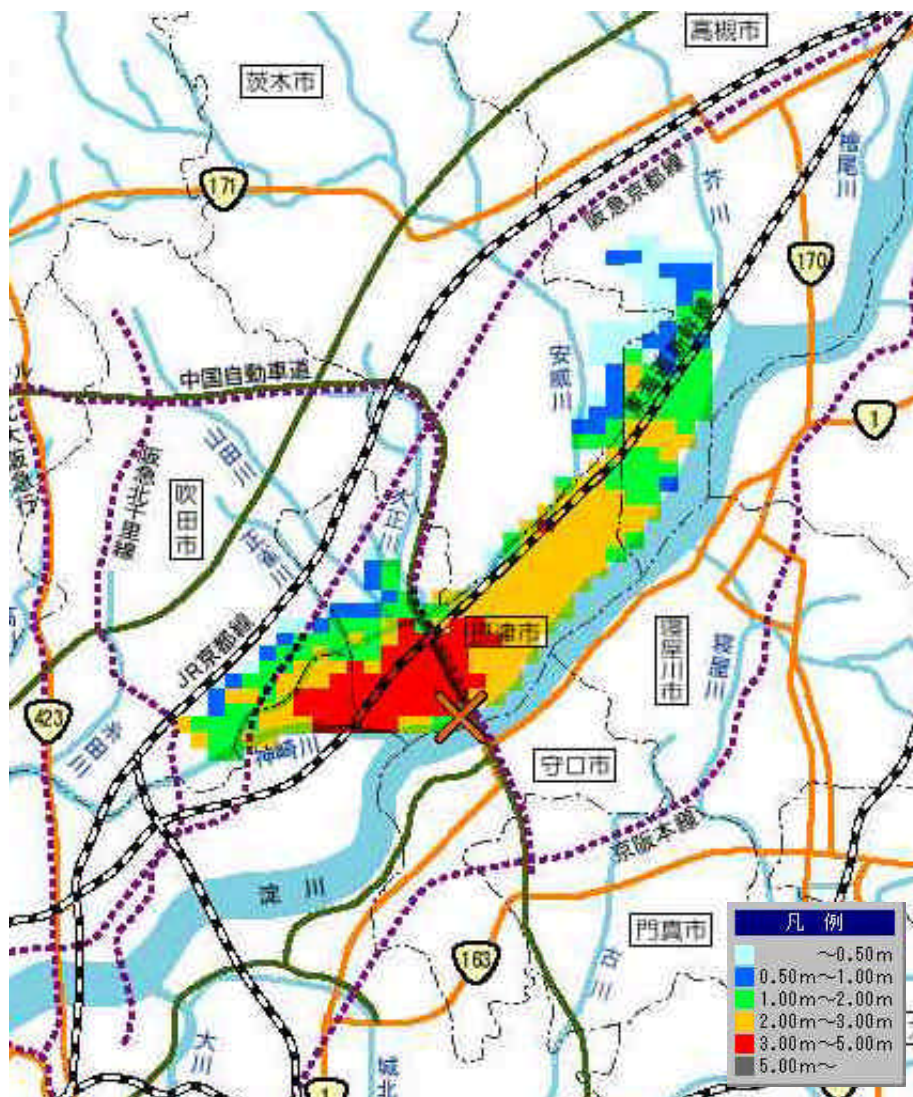
堤防補強対策の一例

【平成 15年 7月 7日版】

●整備効果

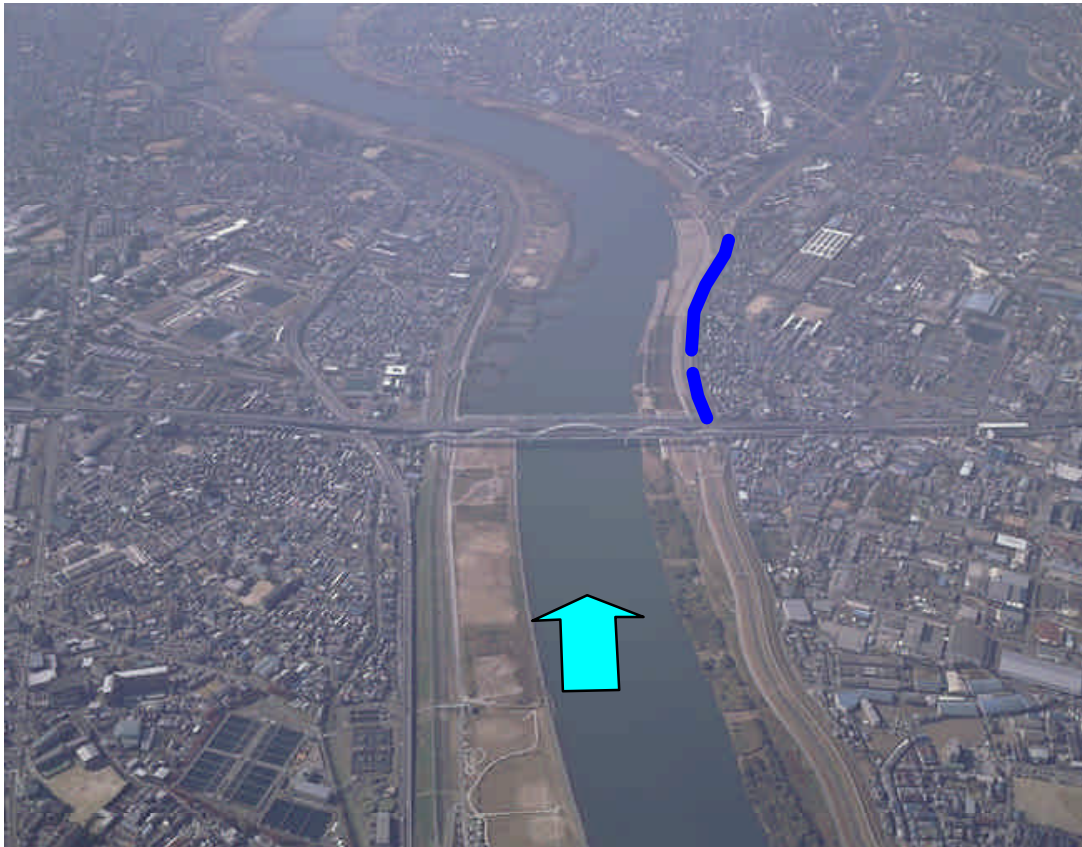
想定氾濫被害（「5313」型2.0倍降雨時）

被害額	25,922	(億円)
浸水面積	2,112	(ha)
被災人口	100,768	(人)
浸水家屋	36,069	(戸)



- 提案理由 (代替案含む)

現況



現地

